

山形県立鶴岡中央高等学校 令和6年度 1学期始業式 式辞

校門前の桜の花の蕾の色が濃くなり、開花が待ち遠しい時期になりました。

新任の職員が加わり75名の職員と午後から新入生を迎え、634名の生徒の皆さんと共に鶴岡中央高校の令和6年度が始まります。

さて、修了式で提出した「目標と計画」を考え、今日を迎えることができましたか。すでに「目標」を達成するために、具体的に取り組んでいますか。

皆さんは、大谷翔平選手が高校時代に立てた目標達成シートを見たことがありますか。「大谷翔平 目標シート」で検索してみてください。

ドラフト1位指名を目指すために必要な8つの要素（体力づくり、コントロール、キレ、スピード160km、変化球、運、人間性、メンタル）に基づいて、さらに具体的な行動目標や達成目標を8要素×8項目＝64のやること（TODO）を設定し、それを実践・実行した結果、大谷翔平選手が現在の姿に至りました。

例えば、「コントロール」に関しては、体幹強化やリリースポイントの安定、インステップ改善など、8つの要素を挙げ、それらを達成するための行動を実践したことで、コントロール、スピード、変化球が磨かれたと言えます。また、技術だけでなく、「運」や「人間性」なども挙げ、あいさつや感謝、おもしろいなどの行動も注目されています。

このようにコツコツ努力をすること、最後の最後まで諦めず、大学進学した卒業生たちも同じです。重要なのは、目標に向けてどのように行動するかということです。

新年度のスタートですので、本校の校訓「立志・気づき・共生」を確認しましょう。

「夢を夢で終わらせない力 いつも誰かを思って考えられる力
ふるさとのために活動する力」を身につけてください。

確かな学力を身につけ、主体的な学びに取り組むことで自らの未来を切り開いてください。

専門的な知識や技術を習得し、地域社会で主体的に活動できる力を発揮してください。

特に、他者への思いやりや共感「対話」を通じて培われます。様々な人々と協力し、異なる立場や価値観を尊重し合い、「認め合う・受け入れる」柔軟性を身につけてください。

皆さんに頑張してほしいことを3つ挙げます。

- ◎「自己管理能力」を身につけること
- ◎「伝える力」を磨くこと
- ◎「挑戦すること」

失敗を恐れず、新たな挑戦に取り組むことが大切です。未経験のことや苦手なことにも勇気を持って取り組んでください。そのためには勉強し、失敗から学んで成長していくことが重要です。自らを励まし、褒め、未来をつくるために授業や部活動、学校行事、地域活動などに精一杯取り組んでください。

鶴岡中央高校は、普通科と総合学科があり、探究的な学習や対話的な学び、様々な経験ができる学校です。ここにいる先生方は皆さんの応援団として一丸となってサポートします。

高校時代を有意義に過ごし、柔軟な思考力や創造力を磨き、地域社会への貢献につなげられる人になることを期待しています。この一年、頑張ってください。

以上、1学期始業式の式辞といたします。